

平成30年度 事業計画書

1 受託事業(愛媛県から)

	事業名	仕様費	内容
「ふれあい広場の維持管理及び運営」	「ふれあい広場」の維持管理及び運営	通年	原子力発電の仕組みや放射線、発電所の安全対策や県の環境放射線監視体制などについて、展示パネルを中心に幅広く最新の情報を紹介。また今年度においても、エネルギー科学の実験道具等の拡充を図り、ホールの魅力を高める。
広報研修活動	原子力講演会の開催	県内3会場	原子力や放射線をテーマとした「講演会」を開催し、県民を対象に広く原子力の知識の普及を図る。
	子ども放射線出前セミナーの開催	9校実施	30km圏内5市2町の小中学生を対象に開催、放射線の正しい知識の普及に努める。
	自治体職員向け放射線セミナーの開催	1市町(2講座)	30km圏内5市2町の自治体職員を対象に開催し、住民に直結する自治体職員が、放射線の正しい知識を習得することにより、防災意識の高揚と知識の普及を図る。
	原子力施設見学会の開催	一般見学会6回 団体見学会1回	愛媛県民を対象に、一般見学会、団体見学会として、伊方発電所、伊方ビジターハウス、愛媛県原子力センター、原子力保安研修所、愛媛県伊方原子力広報センター等の施設見学会を実施する。
	新聞折込広報	2回	原子力・放射線関連の資料を作成配布し、地域に根ざしたきめ細やかな普及啓発に努める。
各種資料作成刊行	「原子力だより」の作成	A4判 10ページ 70,600部 年4回発行	県の対応や取り組み状況、環境放射線調査結果等をわかりやすく解説した広報誌を作成。30km圏内に全戸配布、また、県内全市町ほか関係機関、県外隣接自治体に配布する。
	資料冊子購入配布	随時	原子力・放射線関連の資料冊子を購入、講演会参加者、展示ホール来館者等に配布。

2 受託事業(伊方町から)

	事業名	仕様費	内容
	原子力講演会の開催	1回 伊方町開催	原子力や放射線をテーマとした「講演会」を開催し、伊方町民に対し広く原子力に対する知識の普及に努める

広報研修活動	一般向け放射線セミナーの開催	伊方町内3地区	伊方町内の各種団体、地区住民を対象に出前セミナーを開催。放射線の正しい知識の普及に努める。
	自治体職員向け放射線セミナーの開催	1回 伊方町開催	住民に直結する伊方町職員を対象に開催。原子力・放射線に対する知識の普及に努める。
	原子力施設見学会の開催	団体見学会 2回	伊方町民を対象に、伊方発電所、伊方ビジターハウス、愛媛県原子力センター、原子力保安研修所、愛媛県伊方原子力センター等の施設見学会を実施する。
各種資料作成刊行	カレンダーの作成配布	カレンダー 5,440部	広報用カレンダーを作成し、伊方町全戸に配布、日々の生活の中での身近な広報啓発に努める。
	広報資料冊子の作成配布	随時	原子力、放射線関連の資料冊子を購入し、講演会や見学会、セミナー参加者、展示ホール来館者等に配布。
収集及び公開 各種資料の	閲覧資料の整備	通年	原子力関連記事及び情報を収集しのデータ化を図る。

3 普及啓発事業

	事業名	仕様費	内容
広報研修活動	エネルギー教室の開催(新規)	1回	児童生徒が電気に関する工作を通じて電気の仕組みを学び、併せて、エネルギーや電気の大切さを学ぶ。
	夏休み科学教室の開催(新規)	1回	児童生徒がエネルギーの仕組みを学び、エネルギーの科学実験を通じてエネルギーの大切さを学ぶ。
	教員向け放射線セミナーの開催	1回	30km圏域の教育職員を対象に放射線セミナーを開催。放射線の正確な知識の普及に努める。
	団体向け放射線セミナーの開催(新規)	2回	30km圏域の各種団体(消防署及び地区住民団体等)を対象に放射線セミナーを開催。放射線の正しい知識の普及に努める。
	放映放送(CATV)事業	通年	知識啓発素材(放射線セミナー)を八西地区を対象に八西CATVを利用し、テレビ放映を行う。

	原子力施設見学会 の開催	団体見学会 2回	愛媛県民を対象に、伊方発電所、伊方ビジターハウス、愛媛県原子力センター、原子力保安研修所、愛媛県原子力広報センター等の施設見学会を実施する。
	こども科学教室 (伊方まつり協賛)	1回	児童生徒がエネルギーの仕組みを学び、併せて、エネルギーの科学実験を通じてエネルギーの大切さを学ぶ。
各種資料の 作成刊行	広報資料の作成配布	随時	地方祭り等イベント用広報(放射線)うちわを作成し、イベント時に配布広報。併せて、講演会セミナーにおいて、各種資料を配布するなど知識の普及を図る。
各種資料の 収集及び公開	情報発信収集事業	通年	ホームページ新規作成による情報発信力の強化、リアルタイムの情報提供と知識の啓発普及を図る。